

長い春休みを終え、新年度の親と子の広場が始まりました。初日にいらしたお母さんから「HPに開催日程がアップされる日を待っていました」と、開催を心待ちにくださっていたこととお聞きし、4月にまた広場で集えた喜びを保護者も保育者も共に喜び合いました。昨年度から広場に遊びに来ていた子ども達は、保育室の様様替えに気付き、少しキョロキョロしながら、知っているおもちゃを見つけてまっしぐら！ どの子も少し会わなかった間に大きくなっていて、成長の早さを感じます。

そして、入学したばかりの1年生がたくさん広場に参加しました。学生の感想も交えて、第2号をお届けします。

4月の広場が始まりました！

初めてのクレヨン 大事なピンクのクレヨン

初めて広場に遊びに来てくれた双子のTくんとHくん（2歳1か月）。机の上にあったクレヨンに気付いて、手を伸ばしました。立ったままでグルグルと描き始めると、お母さんが「これが、クレヨンだよー！」お母さんの話によると、テレビでは見たことがあるクレヨン。今日初めて手にしたとのこと。時々、色を持ち替えてみるものの、常に両手にクレヨンを持ち、色や感触を味わっているかのようです。しばらく描き続けていました。

「そろそろ片付けて、わらべ歌で遊ぼうよ」と先生の声が聞こえると、お母さんにクレヨンを片付けるように促されました。すると、大きな声で「まだ嫌だ」という素振り。勿論、広場は子どもの主体性を大事にしていますから、子ども自身が「もういい」と思うまで続けてよいのです。

そこで、お母さんと相談して、様子を見守ることにしました。最後に握りしめていた**ピンクのクレヨン**。部屋を歩き回りながら、棚に置こうとしては、また握りしめて歩き、また棚に置こう・・・としては、また握りしめて歩き・・・を繰り返し、みんなが帰りの身支度をしている頃、自分でそっと大切に棚にピンクのクレヨンを置いて、お母さんのところに「帰るよ」というようにすっきりと向かいました。

ここまで待ってあげるお母さんに感動！ そして、気持ちに折り合いをつけて、そっとピンクのクレヨンを置いたTくんの姿に感動！

この写真は「子どもを信頼して待つ、ことを私たちに教えてくれます。」



日常では忙しすぎて待てないことがほとんどですが、事情が許すときには待ってあげると、「お母さんは、大丈夫なときは待ってくれるんだ」と理解し、待てない状況のときは「今日は〇〇だから、無理なの。お願い」と理由を説明してお願いすると、子どももお願いを聞いてくれるかもしれません。

窮屈だけど・・・友達が入っている方が良い！

いつもかくれんぼをして遊ぶ段ボール箱に、ボールがたくさん入っていました。その箱にMくん（2歳3か月）が入って、埋もれて遊んでいました。そこへYくん（3歳8か月）がやってきて入りました。どうみても窮屈そう。2人も困って（困っていないかも）、ボールを隣の空いているダンボールに全部移しました。これでよし！と思ったのは大人の私だけ。

なんと、Yくんは、ボールでいっぱいになった隣の箱へお引越し。続いてMくんもお引越し。あらあら、また窮屈になりました。

すると、2人はまた隣の段ボール箱にボールをせっせと移し始めました。そして、Yくんがボールでいっぱいになった箱へ引越しすると、Mくんも引越し。ぎゅうぎゅう詰め！

2人とも、笑っています。

これが子どもの遊びなんだなあと思います。

友達って、いいなあ 人って、いいなあ

・・・ここから人間関係を身体で学んでいくのでしょうかね。



学生の感想より



Sちゃん（2歳6か月）は、ママごとで、お母さん役をずっとしていました。お買い物に行ったり、料理を作ったりしていました。「これをあのお姉さんに渡して」と頼んだら「いいよ～」とニコニコしながら渡してくれました。ケーキを作るときに「私はイチゴが好きなもの」と言ったら、イチゴをたくさん付けてくれました。そして、食べ物を食べる真似をして「おいしい！」と言ったら「良かった～」とニコニコしてくれました。

自分が思っているよりも、子ども達は大人のことを良く見て覚えているんだなと思いました。何でも手伝うということは、成長の機会を遅らせてしまうこともあるのかなと思いました。（こども保育コース1年）

「どうやって遊べば良いのか分からない」「私も」

まだ寝んねの時期、一生懸命話しかけても、言葉を返してくれるわけではないし、笑ってもくれないときすらある。「あ～日本語を話す人と話したい！」と私も育児中、子どもと2人の時間が長いとそう思いました。

この日、ソファの前には、小さいお子さんをお持ちのお母さんが集いその中で「どうやって遊べば良いのか分からない」という声を耳にしました。齋藤先生も加わり、情報交換です。

たくさんおしゃべりをすると大人の心もすっきり！

遊びのヒント、もらって帰れましたか？



S 妹ちゃんが来た！ 逃げろ～！



Yくん（3歳8か月）は、怪獣に夢中！今日は買ってもらったばかりの怪獣を持って広場に来てくれました。積み木を高く積み上げて、その上に怪獣を置いて、敵が来れないようにする作戦です。次は、レゴブロックを高く積み上げて闘いの場を作りました。そこへ、妹のSちゃん（1歳2か月）がトコトコとやってきます。いつもそうなんです。お兄ちゃんがしていることには興味津々！（きょうだいを育てているご家庭ではよくある光景ですね。上の子が遊んでいるものを下の子が邪魔して、2人とも泣くパターン）

ところが、YくんSちゃん兄弟は、喧嘩にならないのです。Sちゃんが近づいてくる気配をいち早く察知するYくんは、おもちゃを抱えてお母さんの所へさっと避難するのです。今日は、Sちゃんに気付かれないようにソファの陰に移動しました。お母さんも一緒にまるでかくれんぼを楽しんでいるかのようにYくんの遊び（気持ち）を大切にします。しばらくして、Sちゃんが気付いてまた近づいてきました。

Yくん「Sちゃん来た！ 逃げろ！」（小声）

お母さんと2人で、サササッと移動。見事なものです（拍手）

Sちゃんとはいうと、近くにあった別のおもちゃや学生に興味移ります。

Sちゃんは、人がしていることに興味がある時期。大好きなお兄ちゃんを邪魔しようなんて気持ちはありません。Yくんも妹が大好き。だけど、遊びも守りたい。お母さんは、この気持ちを理解し、大切にしていました。流石です。

一方で上の子には「貸してあげなさい」「仲良く」「お兄ちゃんでしょ」下の子には「邪魔しないの」という言葉が飛んでしまうこともよくあります。子どもの気持ちに寄り添っていないと、状況はますます悪くなり、大人もヘトヘトになってしまいます。

きょうだいの子育ては大変です。みなさんから知恵をたくさんいただきましょう！

パズル、何回したかな？ いっぱい！



今日だけで、パズル何回したかな～？と思うほど、パズルに夢中のSくん（2歳4か月）。一人でも完成させてしまいます。ピースが多いパズルは、大好きなお母さんと一緒に。ラスト1枚を入れようかな～入れないかな～と動かして、やっとはめたと思えば、またひっくり返して。はめることも、ばらばらにすることも、お母さんと一緒なことも、ほっぺをぐりぐりして誉めてもらえる事も、すべてSくんにとっては楽しくて嬉しくて幸せを感じることなのでしょうね。



♪外でも遊ぼう！ 帽子 水分補給 ご準備ください

まだまだ寒暖の差はありますが、暖かい日には保育室を飛び出して、外でも遊びましょう。日差しも強くなっているので、帽子を被って出掛けましょう。普段は帽子を嫌がっても、他の子が帽子を被っていると、ついつられてしまうかも！

それから、水分補給もこまめにしましょうね。白湯や麦茶など、それぞれのお子さんに合わせてご準備ください。広場では、大人のためのお茶（セルフサービス）は準備していますが、子どものための飲み物は準備していません。それは、それぞれ違うからです。

ジュースやスポーツドリンクなどの甘い飲み物、皆さんは、どうされていますか？ 「まだ与えたことがない」「上の子が飲んでいるから、下の子も覚えました」色々ですね。今度、みんなで話してみませんか？



子どもにとっての片付け

広場では、さよならの前におもちゃを片付けますが、それまでは使ったものは出しっぱなしです。遊びが変わるたびに片付けません。それは、子どもの遊びに対する気持ちを大切にしているからです。大人も子どももしっかり（どっぶり）遊びます。1回ごとに片付けていたら、気持ちも冷めてしまいます。子どもは遊ぶのが仕事。遊ぶことが大切なのです。

私はある保育園の園長先生にこう言われました。「あなたは子どもに1日何回“お片づけして、”と言いますか？ 片付けはあなたたち保育者がしなさい。給料の半分は、片付けでもらっていると思いなさい」と。なぜ、子どもに片付けさせるのか。それは大人が困るからですとその園長先生は言いました。小さい頃から片付けるようにしつづけると、片付けが身に着き、片付けをする大人に育つのかと問われました。では、どんなときに人は片付けるか。「自分が困ったとき」です。大好きなおもちゃが見つからない！（思春期であれば）彼氏が遊びに来る！等。「怒られるから片付ける人」は、怒る人がいなければ片付けません。



これを聞いたある保育士さん。給食の前に「みんなは片付けなくていいよ～。片付けは先生の仕事だから、先生が片付けるよ」と言い、丁寧にゆっくりと片付けていたそうです。すると子ども達「先生、おなかすいた～！先生一人で片付けたら、いつ給食食べられるか分からないよ。僕たちみんなで片付けるよ」ということになり、みんなで片付けたらすぐに終わって、気持ちよくおいしい給食をいただいたとさ。

文責 奥田美由紀

今後の予定

5月 1日(火) 休み	6月 1日(金) 休み
8日(火)	5日(火)
11日(金)	8日(金) 休み
15日(火)	12日(火)
18日(金) 休み	15日(金)
22日(火)	19日(火)
25日(金) 休み	22日(金) 休み
29日(火)	26日(火)
	29日(金) 休み



桜の聖母短期大学

🏠 福島市花園町 3-6

☎ 024-534-7137

(代表)

